

文献情報							
表題・資料名							
Frequency of routine and flooding-stage observations for precise annual total pollutant loads and their estimating method in the Yodo River							
部会	G1	文献ID	R0119	観測ID	S001	公表年	2008
著者名							
Senichi EBISE, Hironori KAWAMURA							
収録雑誌名							
Journal of Water and Environment Technology							
巻号	6/2	ページ	93-101				
分類と目的							
都市		農地		林地		流域	
目的							
淀川の年間汚濁負荷量の調査。市街地も含む広い流域の点源・非点源両方を含めた解析。							
コメント・特記事項							
3日に1度の高頻度調査、点源・非点源区別なし、LQ式で表現							
地点情報と流域情報							
地名							
淀川新橋							
都道府県	大阪府	標高(m)		水系	淀川		
経度		緯度					
形状係数		平均勾配		流域面積(ha)	721,400 (淀川全...	流路延長(km)	
河川次数							
土地利用情報							
都市							
農地							
林地							
その他							
時期と調査方法							
観測期間	2年8か月(4-11月×3年)						
観測開始日	2003/04/xx						
観測終了日	2005/11/xx						
水質観測頻度	3日に1回						
採水頻度	3日に1回						
流量観測頻度							
採水方法				流域観測方法			
実測値		マニユアル					
観測値(第三者提供)		自動採水器					
モデル等推測値		その他					
その他							
降雨時調査							
調査実施							
観測イベント	5						
最小雨量(mm)							
最大雨量(mm)							
気象情報							
実測		方法		場所	アメダス地点		
観測値の利用		提供機関		観測地点	アメダス地点		
モデル等推測		モデル名		コメント			
その他							
対象物質							
N		P		有機物		その他	
全窒素(TN)		全リン		T-COD(Mn)		SS	
溶存態窒素(DN)		溶存態リン		D-COD(Mn)		濁度	
硝酸		リン酸態リン		TOC		重金属	
亜硝酸							
アンモニア							
その他		その他		その他		その他	
				DOC,クロロフィルa			

文献情報

表題・資料名

Frequency of routine and flooding-stage observations for precise annual total pollutant loads and their estimating method in the Yodo River

部会 G1 文献ID R0119 観測ID S001 公表年 2008

著者名

Senichi EBISE, Hironori KAWAMURA

収録雑誌名

Journal of Water and Environment Technology

巻号 6/2 ページ 93-101

原単位

窒素-数値		単位	
原単位の求め方			
リン-数値		単位	
原単位の求め方			
有機物-数値		単位	
原単位の求め方			
TOC-数値		単位	
原単位の求め方			
SS-数値		単位	
原単位の求め方			
その他-数値		単位	
原単位の求め方			

その他・備考・コメント

各年および出水時のLQ式が、T-COD、D-COD、TOC、DOC、Na+、Cl-について表2に示されている。相関係数は0.806～0.999と高い。

日本水環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。